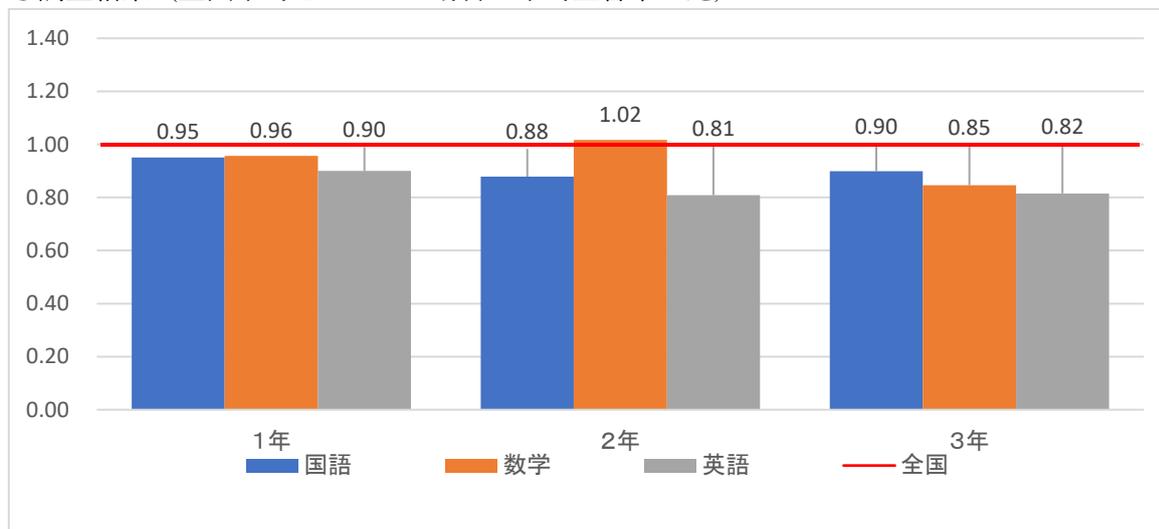


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について

第五中学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※中学1・2年生は寝屋川市学習到達度調査

中学3年生は全国学力・学習状況調査（英語のみ寝屋川市学習到達度調査の結果）

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	1、2年生ともに、「書くこと」領域に課題がある。文章を読んで理解したこと、聞いたことを基に自分の意見を表現できるよう、ディベートも含め言語活動を大切に学習活動を推進する。
	数学	1年生は「数と計算」、2年生は「数と式」「関数」領域において全国正答率を上回った。基礎的な知識・技能を活用することに課題があるため、思考力を伸ばす学習活動を行い、きめ細かな指導を継続していく。
	英語	1、2年生ともに、基礎的な知識・技能において、「書くこと」領域に課題がある。簡単な日常会話の英文聞き取りなど、「主体的に学習に取り組む態度」を伸ばし、表現活動を取り入れた授業を展開していく。
全国学力・学習状況調査	国語	短歌に詠まれる描写のとらえ、言葉の使い方の知識の設問について全国正答率を上回った。「思考・判断・表現」を問う記述式問題に課題がある。引き続き、「自分の考えを書く」などの言語活動を取り入れていく。
	数学	「関数」領域の正答率が高く、「図形」「データの活用」領域に課題が見られた。証明問題や数学的表現を使って説明する設問にも無回答率が高く、今後も粘り強く取り組む力の育成を図っていく。
	英語	「読むこと」「書くこと」領域に課題がある。基礎的な問題を確実に解けるように反復練習で定着を図っていく。
	質問紙	「人の役に立つ人間になりたい」、「いじめはどんなことがあってもいけない」がともに93%と高かった。道徳を含む全教科で横断的に「豊かな心」「考える力」の育成を図る。

○学力向上の取組

【中学校区】

中学校区3校教職員で構成する小中一貫推進部会・8部会を定期的で開催し、各校の取組や進捗状況、学力調査の結果分析や課題の共有等を行っている。さらに、ディベート教育や「考える力」育成に向けた合同研修会・授業公開を開催し、同じ方向性のもと取組を推進している。

【学校】

あらゆる教育活動を通して、自己実現に向け「確かな学力」を身につけた生徒の育成を目指している。基礎・基本の知識定着を図る継続した取組や、ICT機器の効果的な活用により、学びに向かう姿勢を向上させる工夫に努めている。